

日本生命浜松町クレアタワー

浜松町の武家と町人の歴史と今を繋ぐ地域の特性を 意識し、品格と上質感を創出するオフィス環境を提供。

オフィスエントランスにはスクラッチ、ラフ、フラットなど数種類の面状に施釉の有無による表情豊かな計24種類のテラコッタルーバーをランダムに配置。基壇には燻し瓦の様な2種類の厚みの異なるタイルを2色採用した。増上寺の練塀イメージを狙い、リブにて壁と天井すべてを構成し、特に横の方向の動線は内外を繋ぐ重要な役割を果たしている。照明による光源の当て方にも工夫がされ、自然光も時間帯により大きく変化し、美しく記憶に残るエントランスホール。

DATA

施主:日本生命保険相互会社、株式会社大林組 デザインアーキテクト・基本設計:株式会社日建設計

インテリアデザイン:株式会社日建設計・株式会社日建スペースデザイン

実施設計:株式会社大林組一級建築士事務所

監 理:株式会社日建設計

施 工:大林・大末・太啓・岩田地崎建設共同企業体

所在地:東京都港区浜松町2-3-1

竣 工:2018年8月

商品情報

テラコッタルーバー :TL-60×60×1790

外装壁タイル : 炻器質・AII 施釉外装壁タイル(特注色)





LIXIL

内観



エントランスホール1F全景

エントランスホール正面





車寄せB1F

車寄せ壁側B1F





内装壁面テラコッタルーバー

内装壁面タイルディテール